

令和7年度 生徒募集要項



S特別進学コース

難関国公立大学への進学を希望する生徒で編成する。1年次より週35時間、密度の濃い授業で着実に学力を伸ばし、2年次からは文系・理系のいずれかを選択し、より明確に大学受験科目に合わせた授業、受験対策を行う。高い目標に向かって、ともに支え、高め合い、前進できる仲間と、強力な教員チームの徹底したサポートの相乗効果で、自信を持って大学受験に臨み、志望大学に合格する力を育てる。

特別進学コース

地元や近県の国公立大学、難関私立大学への進学を希望する生徒で編成する。週32時間の授業で、1年次は大学進学の基礎となる学力の養成を図り、2年次以降は文系・理系に分かれ、希望する進路の実現に向けて、幅広い選択授業、受験対策を行う。また、多様化が進む大学入試において、学校推薦型・総合型入試を利用した大学合格も強力にサポートする。生徒の希望と成績に応じて、2学年進級時にS特別進学コースへの編入が可能である。

総合コース

大学、短期大学、専門学校、就職など一人ひとりが思い描く多様な進路を選ぶことができる。週30時間の授業で、1年次は基礎学力の定着を図り、2年次からは文系・理系・情報ビジネス系に分かれ、多様な進路実現をかなえる学習を行う。さらに各種の資格試験、検定試験に挑戦し社会で必要とされる実践的なスキルを身につける。生徒の希望と成績に応じて、2学年進級時に特別進学コースへの編入が可能である。

美術コース

美術・芸術系の大学や短期大学、専門学校への進学を希望する生徒で編成する。1年次より専門科目(素描・構成)を学ぶことができる。週30時間の授業のうち、1年次に6時間、2年次に9時間、3年次に12時間の美術の時間を設け、絵画やデザイン、造形等各分野で踏み込んだ授業を展開し、幅広い進路先を確保している。なお、各種コンテスト、コンクールに積極的に作品を出品する。

募集定員

普通科 計390名	S特別進学コース	特別進学コース
	総合コース	美術コース

一般入試

■志願資格 (1)令和7年3月中学校卒業見込みの者
(2)中学校を卒業した者

■出願登録期間 1月6日(月)～1月23日(木)

■出願登録方法 本校ホームページからWeb出願サイトにアクセスし、必要事項を入力

■志願書類 調査書(中学校ごとに提出)

■受験料 9,000円(コンビニ・ペイジー・クレジットカードから選択可)

■受験料支払期間 1月20日(月)～1月24日(金)16時

■試験日 2月6日(木)

■試験会場

①本校	⑥富山商工会議所
②入善まちなか交流施設うらおい館	⑦富山市大沢野会館
③黒部市総合体育センター	⑧八尾コミュニティセンター
④中滑川複合施設メリカ	⑨富山情報ビジネス専門学校
⑤インテック本社ビル タワー111	⑩富山県トラック会館

■試験 (1)教科
国語・社会・数学・理科・英語(聞きとりテスト含む)各50分
※出題範囲(中学3年分)
社会:各教科書 経済分野まで 数学:各教科書 三平方の定理まで
理科:教科書【東京書籍】単元3まで【大日本図書】単元1, 2, 4
【学校図書】3-3まで(ただし3-2の第3章生態系は除く)

(2)時間割

9:20～10:10	社会	12:30～13:05	〈昼食〉
10:30～11:20	国語	13:10～14:00	英語
11:40～12:30	理科	14:20～15:10	数学

過年度卒業生には筆記試験終了後、面接実施(本人宛て別途通知する)
(3)優遇措置について:ア)またはイ)に該当する場合には優遇する
ア)英語検定/数学検定/漢字検定 3級以上に合格している者
イ)中学3年間の出席状況が無欠席の者

■結果発表 2月14日(金)13時までに中学校長に合否を通知する。受験生には合否をWeb上で発表する。なお、S特別進学コース・特別進学コース志願者でも、試験の成績によっては特別進学コース・総合コース合格となる。また、S特別進学コース・特別進学コース合格は3か年のそれぞれのコース在籍を保証するものではない。
※成績により志願コースと合格コースの変更あり

■入学手続

分割納入の場合	1次入学金 50,000円	納入期間:2月14日(金)～2月21日(金)16時
	2次入学金 80,000円	納入期間:2月14日(金)～3月15日(土)16時
一括納入の場合	入学金 130,000円	納入期間:2月14日(金)～2月21日(金)16時

- ・納入方法はコンビニ、ペイジー、クレジットカードから選択可。
- ・各種奨学生も入学手続きが必要である。
- ・一括納入は本校に入学する意志があり他校を受験しない者のみ受け付ける。
- ・一旦納められた納入金は、理由の如何を問わず返還しない。
- ・期限までに手続きが行われなかった場合は、入学資格は取消す。



推薦選考

- 出願登録期間 12月2日(月)～12月20日(金)
- 出願登録方法 本校ホームページからWeb出願サイトにアクセスし、必要事項を入力
- 共通志願資格 (1) 中学校長の推薦を得た者
(2) 本校を第1志望とする者
(3) 中学校の学業成績が定められた基準を満たしている者
- 志願書類 推薦書・調査書(中学校ごとに提出)・各種資格証書写し(推薦選考Ⅲのみ)
- 受験料 9,000円(コンビニ・ペイジー・クレジットカードから選択可)
- 受験料支払期間 12月16日(月)～12月23日(月)16時
- 選考日 1月11日(土)
- 選考会場 本校
- 結果発表 1月14日(火) Web上で発表する(合格内定発表) ※合格内定者は2月6日(木)の一般入試を受験しなければならない

推薦選考Ⅰ：美術コース推薦

- 志願資格 (1) 美術を専門的に学びたいという意欲のある者で、将来美術系の4年制大学や短期大学、専門学校への進学を希望する者
(2) 中学校在学中に美術分野で能力を発揮し成果をあげ、本校入学後も継続して活動する者
- 選考方法 書類審査・面接・自己作品持参

推薦選考Ⅱ：部活動推薦

- 志願資格 中学校在学中、部活動やその他活動で優れた能力を発揮し、本校入学後も継続して活動する者
- 選考方法 書類審査・面接・作文(600字程度)

募集部活動	部活動名	男	女	部活動名	男	女
	硬式野球	●	—	テニス	●	●
	サッカー	●	●	スキー(アルペン)	●	●
	柔道	●	●	ラグビー	●	—
	剣道	●	●	チアリーディング	—	●
	バスケットボール	●	●	ソフトテニス	●	●
	バドミントン	●	●	弓道	●	●
	バレーボール	●	●			

推薦選考Ⅲ：情報クリエイティブ部推薦

- 志願資格 (1) 本校在学中に経済産業省「情報処理技術者試験」やコンピュータスキル系の資格試験合格を目指す者
(2) 競技大会参加など、積極的に活動する者
(3) 本校主催学校説明会、または情報クリエイティブ部推薦選考説明会に参加した者
(4) 本校が主催する「TOMIICHI中学生パソコン入力スピードコンテスト」もしくは「TOMIICHIパソコン講座」に出場した者、または以下の資格一覧のうち、中学校在学中に1つ以上合格している者

- ①ICTプロフィシエンシー検定(P検)3級以上
- ②経済産業省「ITパスポート」試験
- ③日本情報処理検定協会主催各種検定
- ④日本漢字能力検定3級以上
- ⑤実用数学技能検定3級以上
- ⑥実用英語技能検定3級以上

- 選考方法 書類審査・面接・作文(600字程度)

推薦選考Ⅳ：S特別進学コース推薦

- 志願資格 中学校在学中、学業面で優れた能力を発揮し、本校入学後も継続して学業に専念する者
- 選考方法 書類審査・面接・作文(600字程度)

学業奨学生

- 一般入試における成績の優れた者を学業奨学生とする。
- 対象 一般入試成績と中学校調査書の評定が一定基準に達した者のうち、入学確約書を提出した者
- 手続き (1) 奨学生候補者には、合格通知に特典が記載される。
(2) 合格発表後の所定の期日までに、入学確約書を提出することで学業奨学生となる。

推薦選考奨学生

推薦選考合格内定者のうち、以下に該当する者を推薦選考奨学生とする。

推薦選考Ⅰ	TOMIICHI 中学生造形コンクール上位入賞者を、特典C奨学生とする。
推薦選考Ⅱ	当該競技において優れた実績を有する者を、実績に応じて特典A～C奨学生とする。
推薦選考Ⅲ	合格内定者全員を、特典B奨学生とする。
推薦選考Ⅳ	合格内定者全員を、特典A奨学生とし、加えて学業奨励金年額5万円を3年間支給する。

- 推薦選考合格内定者で、一般入試成績と中学校調査書の評定が学業奨学生の基準に達した場合、合格通知に特典を記載し学業奨学生とする。ただし、推薦選考合格内定者は入学確約書の提出は必要ない。
- 推薦選考奨学生と学業奨学生の両方の対象となった場合は、条件の良い方の奨学生とする。

奨学金額

■奨学金額(3年間合計)

特典A	授業料および入学金の全額相当額 1,318,000円 (1年次:526,000円 / 2・3年次:396,000円)
特典B	430,000円 (1年次:230,000円 / 2・3年次:100,000円)
特典C	130,000円 (1年次:130,000円)

- 奨学金は年2回に分けて支給する。
- 奨学生資格は、欠席・遅刻・早退等が多い場合、学業不振の場合、その他奨学生として不適切な場合に取り消すことがある。
- 特典A該当者で、就学支援金等の受給がある場合は奨学金額からその額を控除する。ただし授業料無償化世帯の場合は特典Bとする。また、特典B該当者で、授業料無償化世帯の場合は特典Cとする。

授業料等学納金(月額)

授業料	33,000円
学校後援会費	1,200円
生徒会費	500円
暖房料	1,800円(11月～3月)

その他、実習教材費を副教材、外部模試、宿泊学習、情報端末関連費等に要する費用として毎月積み立てる。なお、積立残金は卒業時に全額返金する。

私立高校授業料実質無償化制度

世帯年収に応じて毎月の授業料に対する支援金を受けられます。

世帯年収目安	590万円未満	590万円以上910万円未満
受給金額(月額)	就学支援金(国)33,000円 (授業料実質無償化)	就学支援金(国) 9,900円 奨学補助金(県) 6,600円 計 16,500円

- ※1 590万円以上910万円未満の世帯で、扶養する22歳までの子どもが3人以上おられる多子世帯や、ひとり親世帯については奨学補助金(県)の制度により授業料が実質無償化となります。
- ※2 入学金について奨学補助金(県)の制度により、非課税世帯および※1に該当する世帯について、入学料減免の対象となります。
- ※3 奨学補助金(県)の制度については、保護者等のうち少なくとも1人が県内に居住する必要がある等の基準があります。
- ※4 世帯年収は目安で、家族構成等により変わります。詳細は文部科学省のホームページを参照してください。